

(別紙1) 衝突実験・事故対応訓練の詳細について

1. 衝突実験

日時：平成29年3月8日(水) 11時～

(受付9時30分開始、事前説明10時開始)

目的：暫定二車線に適した更なる改良の性能確認(張力の変更、支柱間隔の変更等)

概要：大型車にスタントマンが乗車し、衝突実験を実施予定

ワイヤロープ供試体作成：鋼製防護柵協会



《衝突実験(イメージ)》

2. 事故対応訓練

日時：平成29年3月8日(水) 衝突実験終了後

(事前説明11時45分開始、事故対応訓練12時開始を予定)

目的：暫定二車線のワイヤロープ設置区間において事故車が車線を塞いでいる状況を想定して、けが人の救出・搬送や滞留車への対応のためにワイヤロープの撤去及び再設置をするなど、事故への対応と事故通行止め解除を速やかに実施するための実践的な総合訓練を行うことで、ワイヤロープ設置区間における事故発生時の対応について関係機関相互の連携強化を図ることを目的としています。

概要：暫定二車線区間におけるワイヤロープへの車両の衝突事故が発生し、事故車が車線を塞いでおり、滞留車が1～2台程度ある状態を想定し、事故対応訓練を実施

- ・北海道警高速隊、ネクスコ交通管理隊による現場通行止め規制
- ・ネクスコ交通管理隊によるワイヤロープ撤去作業
- ・苫小牧市消防本部による救急車、消防車、工作車による救助活動
- ・レッカー車による事故車両移動作業
- ・作業員によるワイヤロープの復旧工事

などの事故発生から現地復旧までの一連の事故対応訓練を実施予定

参加機関：

北海道警察本部交通部高速道路交通警察隊

苫小牧市消防本部

株式会社ネクスコ・サポート北海道

株式会社ネクスコメンテナンス北海道



《復旧工事(イメージ)》